

平成 22 年度 推薦入学試験
小論文試験問題
(理学療法学科・作業療法学科)

【 問 題 】

以下の文章を読み、筆者がいうような「画一的でないリハビリテーション」構築のためにはどんなことが必要と考えられるかについて、自分自身の理想像も含めて 800 字以内で述べなさい。

社会学者で歌人の鶴見和子さんはご自身の体験から、古いタイプのリハビリテーションを「軍隊式リハビリテーション」と評されました。「同じ軍服（トレーニングウェア）を着て画一的なやり方で、『この訓練が私の人生に何の役に立つの』と聞いても答えてもらえず（中略）もっと向上できるはずの人生を台無しにする、戦地におもむくようだった」と鶴見さんは語っておられます。（中略）これからのリハビリテーションは、生活・人生の向上につながるオーダーメイドのプログラムでなければならないと思います。

(大川弥生『新しいリハビリテーションー人間「復権」への挑戦』

講談社現代新書 2004 年) より抜粋

《注意》

解答は、縦書きで記入すること。

受験番号	氏 名